

患者さんへ

臨床研究「肘周囲骨折後、当院で手術治療を行った 15歳以下小児にハンドセラピーを実施した現況調査」について

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2013年8月～2021年3月に外傷性肘周囲骨折を受傷し、当院で手術を受けられた15歳以下の方のうち、作業療法（ハンドセラピー）を受けられた方。

2. 研究目的・方法

肘周囲骨折を受傷し、当院で手術治療を受けられた15歳以下の方に作業療法（ハンドセラピー）を実施した現況を診療録より情報収集して調査します。これにより、肘周囲骨折後、手術治療を行った小児にハンドセラピーを実施する意義があることを述べられる可能性があります。

研究期間は、施設院長承認後から2022年6月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、疾患名、骨折型、合併症、作業療法開始時期と終了時期、作業療法実施回数、肘関節の可動域、スプリント作製時期と使用終了時期等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先の連絡先：

大橋有香

湘南鎌倉総合病院 リハビリテーション科、 作業療法士 副主任

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

(西暦2021年10月13日作成(第1版))